

1 施設概要

- 階数 地上10階
- 構造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造
- 敷地面積 約 9,970㎡
- 延べ面積 約17,450㎡
 - ・ 中学校 約9,470㎡
 - ・ (仮称)総合子どもセンター 約3,076㎡
 - ・ 図書館・教育センター 約4,028㎡
 - ・ その他(機械室、非常用エレベーター等) 約 876㎡
- 校庭面積 約 4,300㎡

2 基本設計（案）の視点

(1) 中学校

- 多様な学習形態や教育活動に対応できる環境を整備。
 - ・ 学校図書室とコンピュータ室を一体的に活用できるよう整備。
 - ・ 予備教室や一部の普通教室の壁を可動式により整備。
- 地域連携や教員打合せのスペースを整備。
- 学校の取組み等について情報発信を行うスペースを常設。
- 通学門の配置を校地東側から山手通り側に変更。
- 上履きを使用しない「1足制」の導入に対応した昇降口や人工芝による校庭を整備。
- 運動会や部活の試合等の観覧スペースを確保した150mトラックに加え、200mトラックも整備。
- 学校と公共施設との非常用連絡通路において、施錠方式によるセキュリティを確保。

(2) (仮称)総合子どもセンター

- 教育相談・就学相談や子ども家庭相談、若者相談など、総合的な相談にワンストップで対応する窓口を整備。
- 児童相談所に必要な諸機能(相談室、プレイルーム、観察室、医学診断室、心理相談室等)を整備。
- (仮称)総合子どもセンターと図書館のエントランスの明確な分離。さらに相談者用の専用出入口を整備。

(3) 教育センター

- 適応指導教室に通級する児童・生徒の専用出入口や動線を確保。

- 様々な規模の研修・会議に対応できる研修室(図書館の行事にも活用)を整備。

(4) 図書館

(7階 親子、小中高生向けフロア)

- おはなし会などのイベントスペースやステージ付きの読み聞かせコーナーを常設。
- 国際化への対応や多文化理解に資する外国語絵本等の配架を配置。
- 乳幼児向けの飲食スペースの設置。
- ICT環境を整備した、調べもの学習やグループワーク用の専用室を設置。

(9階 ビジネス支援フロア)

- ビジネス向け蔵書の充実ほか、ビジネス向けデータベースを配置した調査専用コーナーを設置。
- 企画会議などミーティングスペースを設置。
- プレゼンテーションほかビジネス支援イベント用のスペースの整備。

(その他)

- 区立図書館と学校図書館との統合システムの導入と、指定管理者が配置する学校図書館指導員との連携による一体的運用環境の整備。
- 電子図書の利用環境の整備やICT化による自動貸出返却機の配置等。

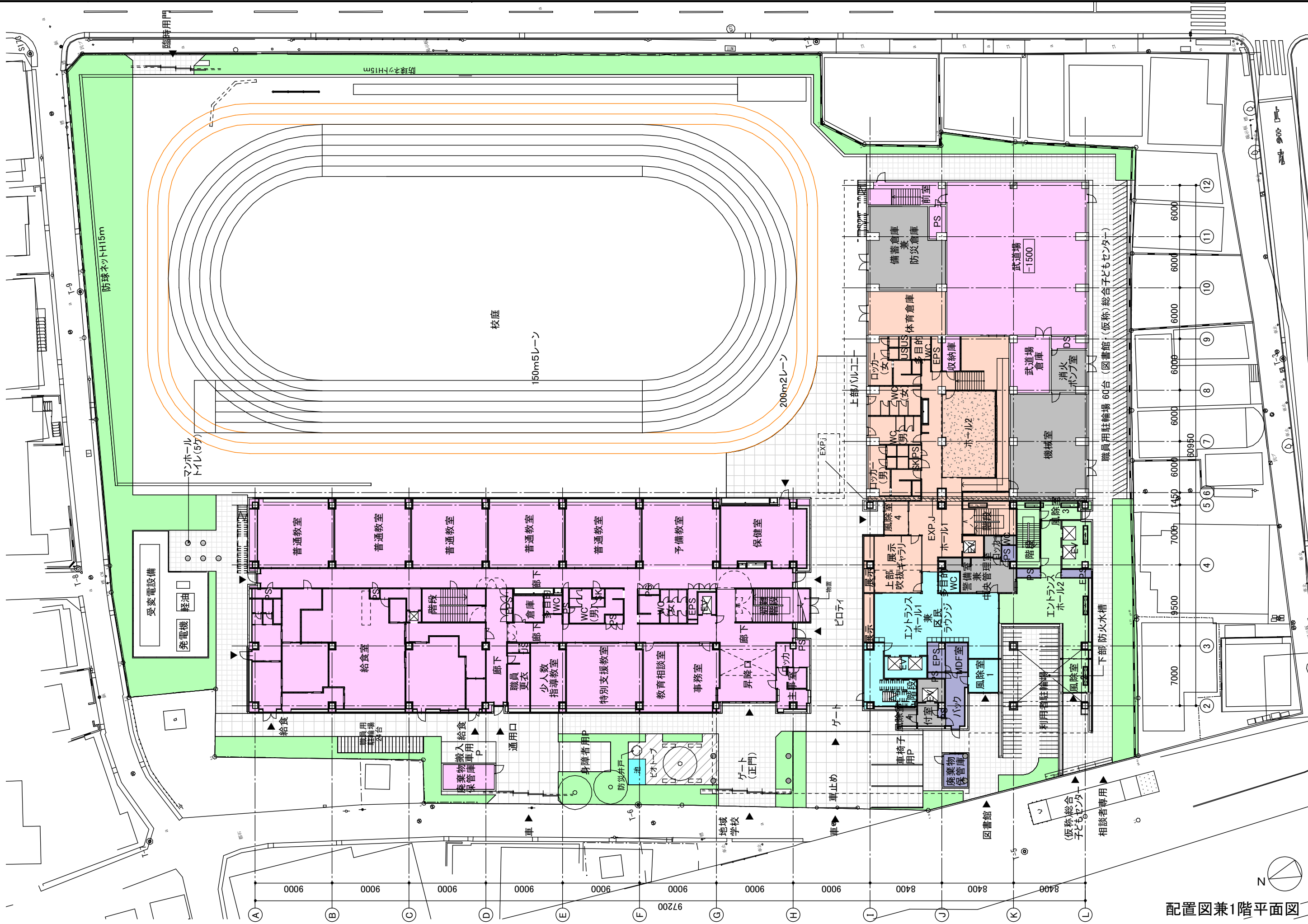
(5) その他

- 備蓄倉庫や防災倉庫のほか、マンホールトイレ、災害用井戸、ヘリサイン、防火水槽を整備。
- 屋上に太陽光発電装置を設置。

3 今後のスケジュール（予定）

平成29年9月13日、16日	基本設計（案）の区民説明会
平成29年9月末	基本設計の策定
平成30年8月	実施設計の策定
平成29年度末～32年度	現校舎解体・新校舎等複合施設建設工事
平成33年度	新校舎等複合施設供用開始

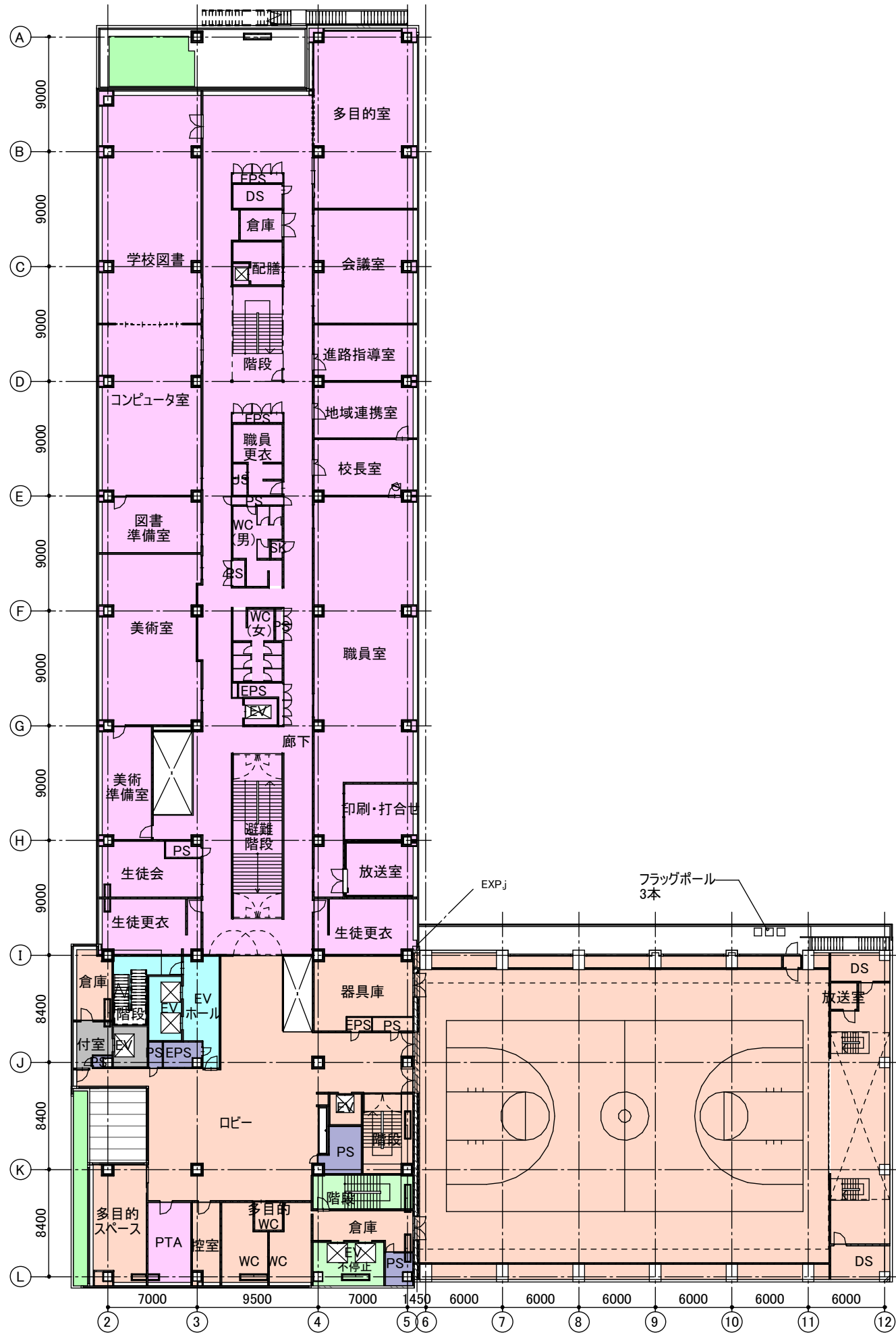
なお、第三中学校・第十中学校の統合新校は、中野東中学校として、第三中学校の位置にて平成30年4月から開校する。



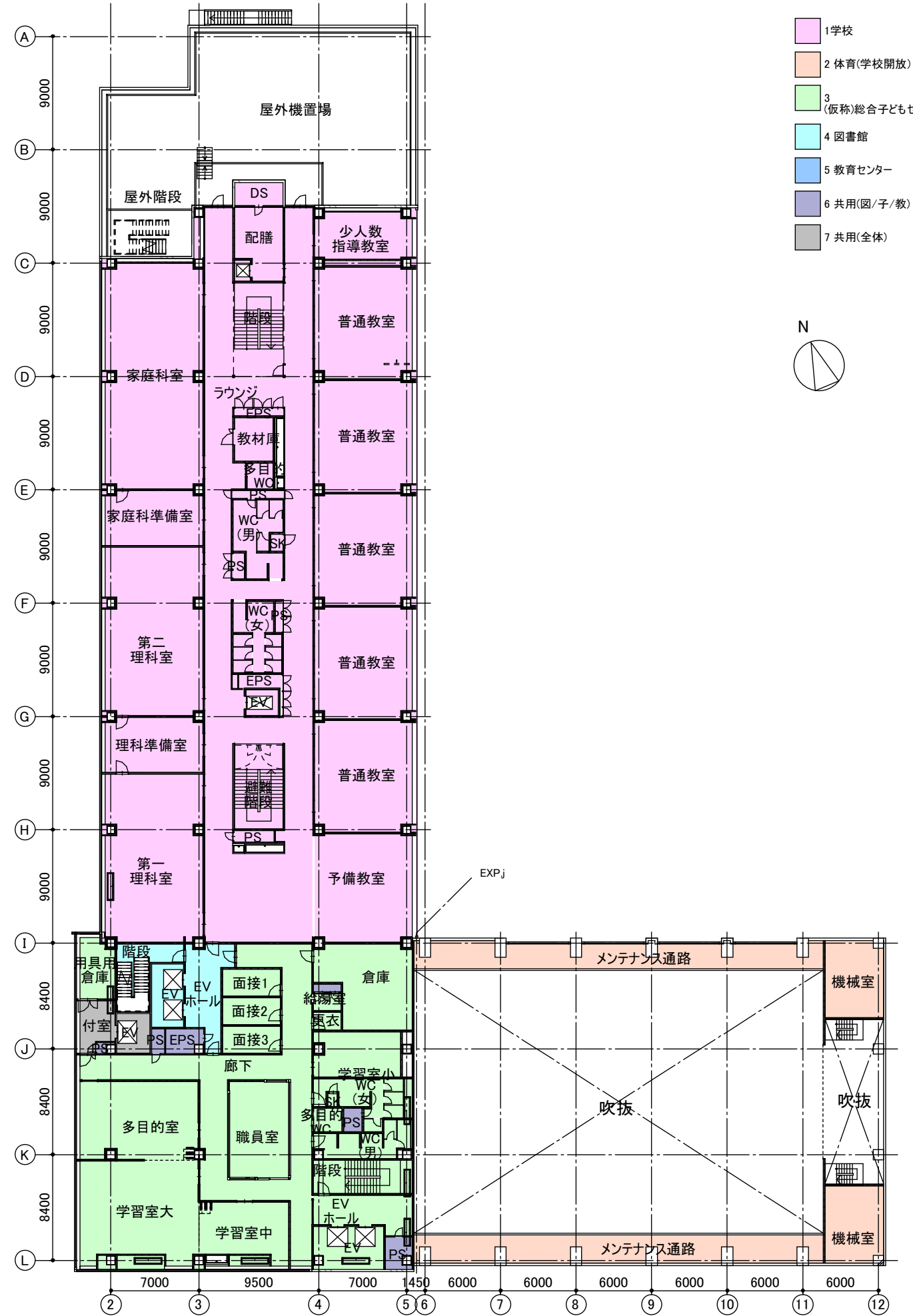
第三中学校・第十中学校統合新校等複合施設整備基本設計(案)

図面平面図1兼配置図





2階平面図



3階平面図

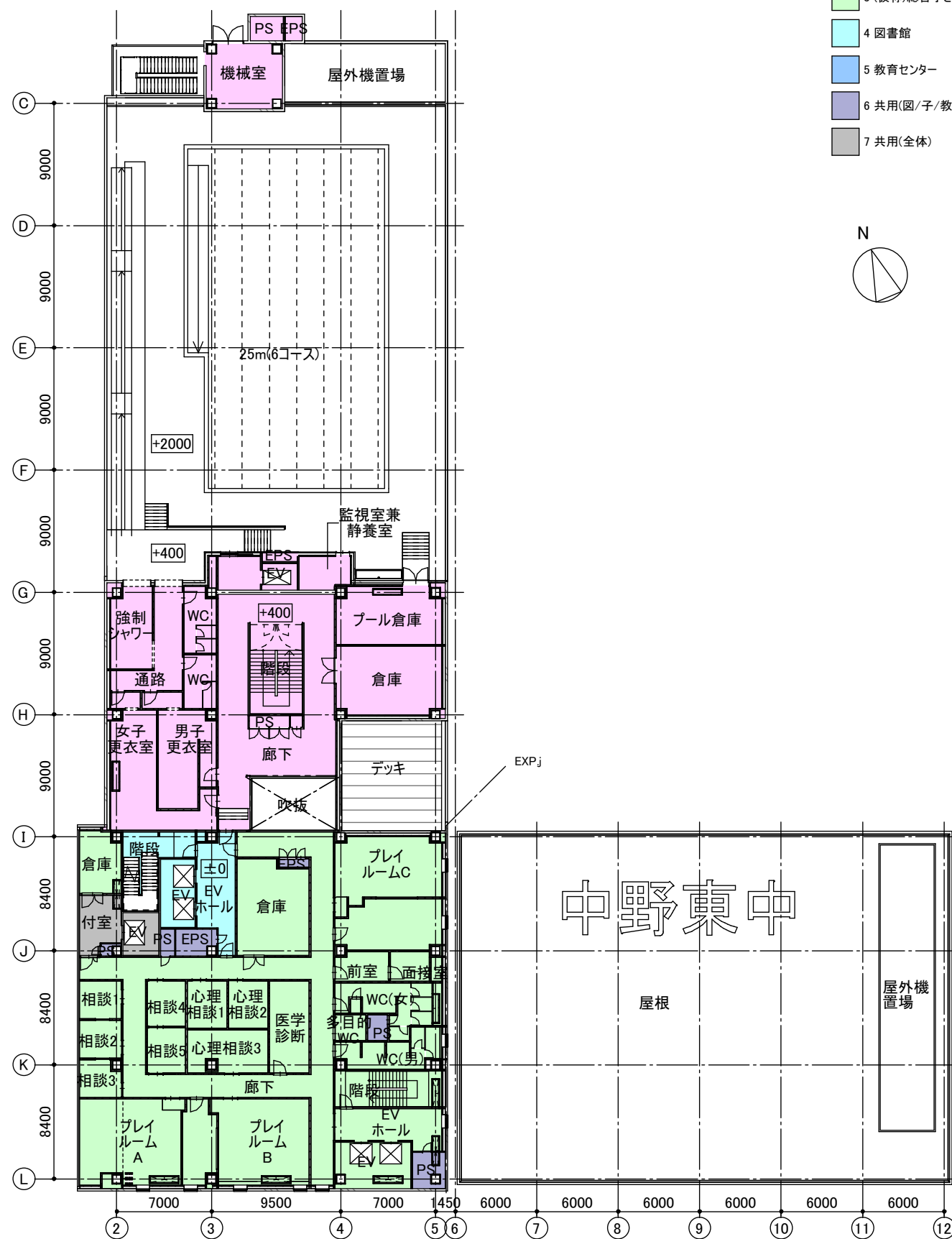
- 1 学校
- 2 体育(学校開放)
- 3 (仮称)総合子どもセンター
- 4 図書館
- 5 教育センター
- 6 共用(図/子/教)
- 7 共用(全体)



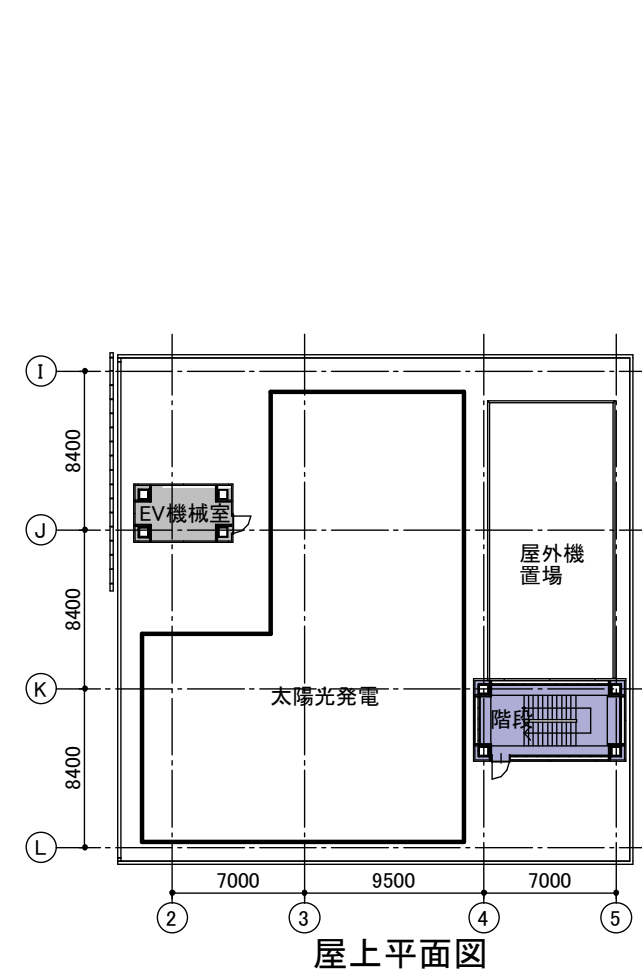
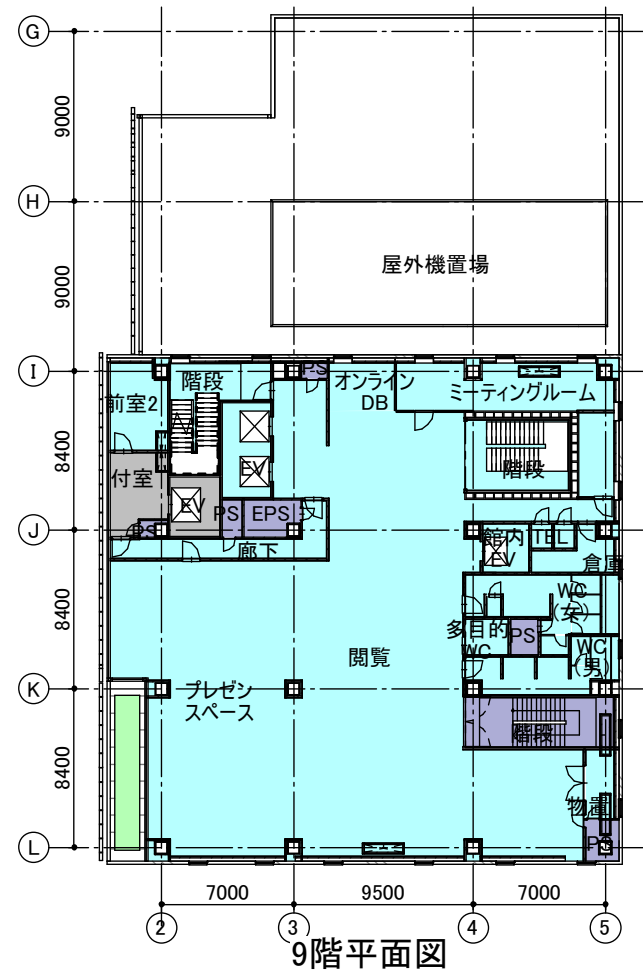
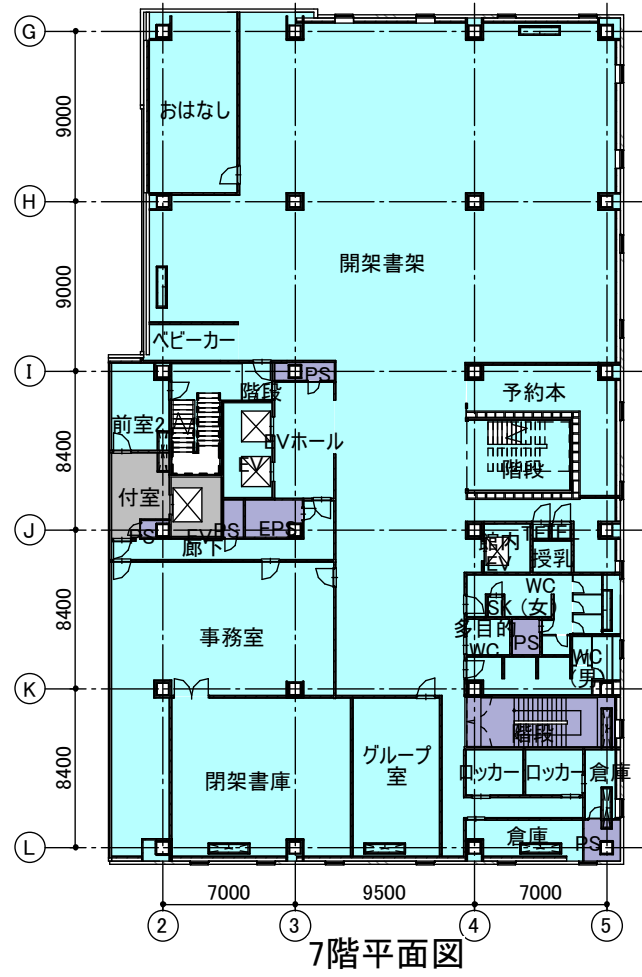
- 1 学校
- 2 体育(学校開放)
- 3 (仮称)総合子どもセンター
- 4 図書館
- 5 教育センター
- 6 共用(図/子/教)
- 7 共用(全体)



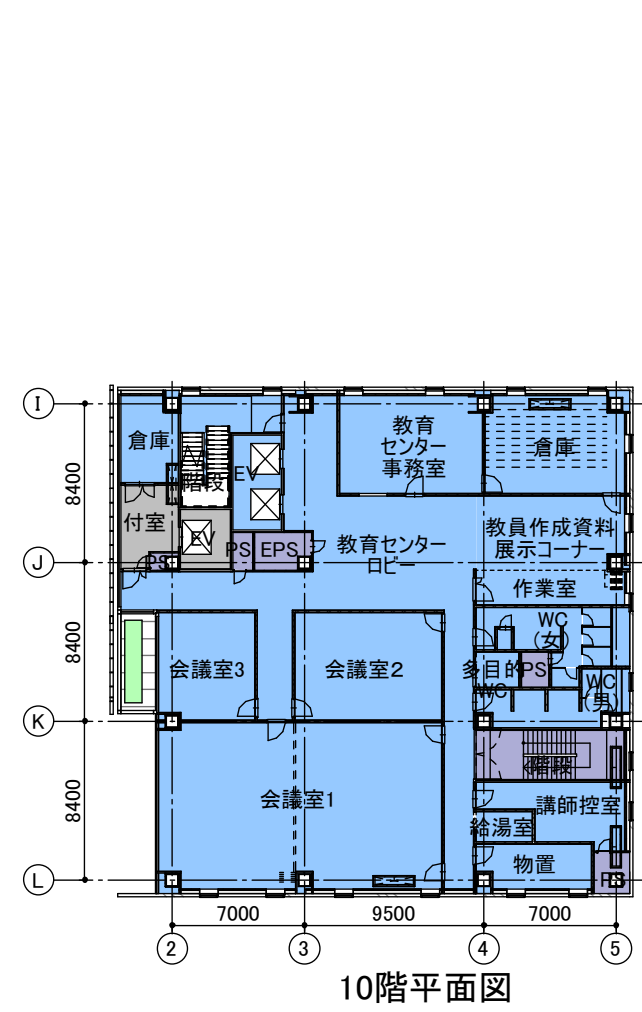
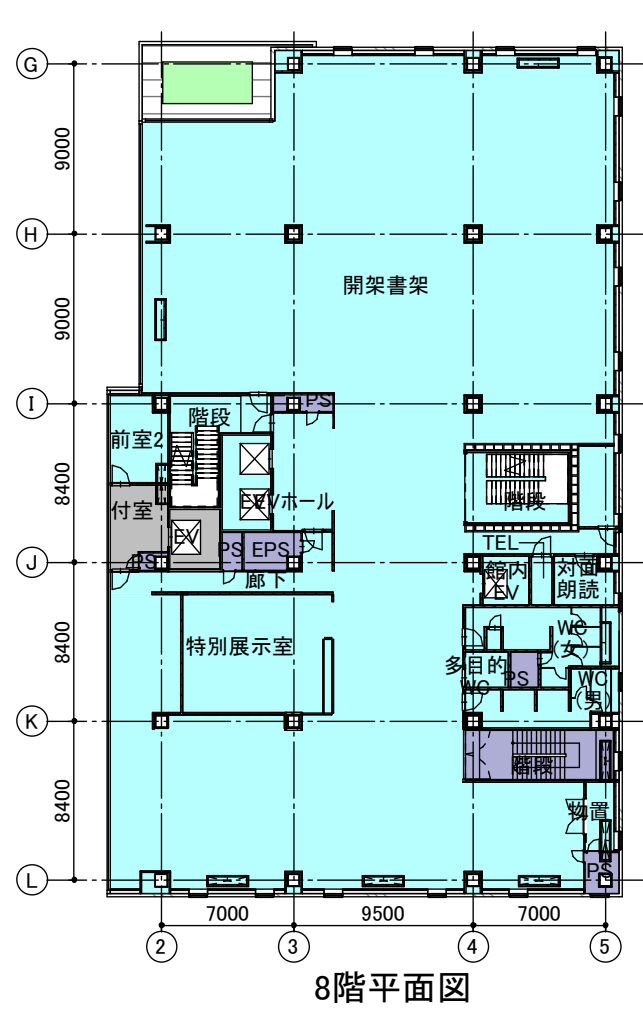
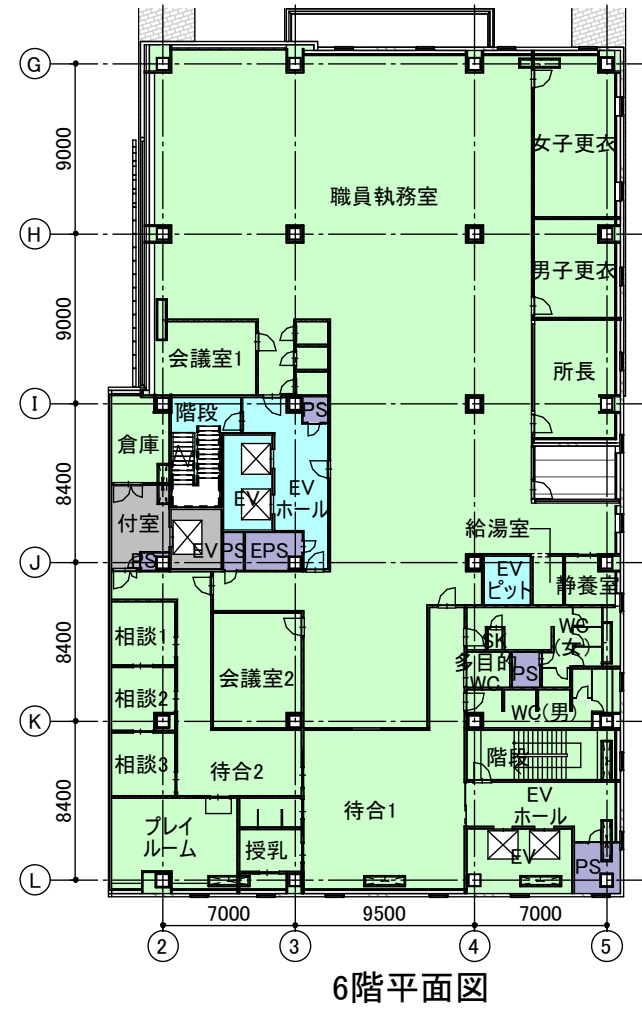
4階平面図

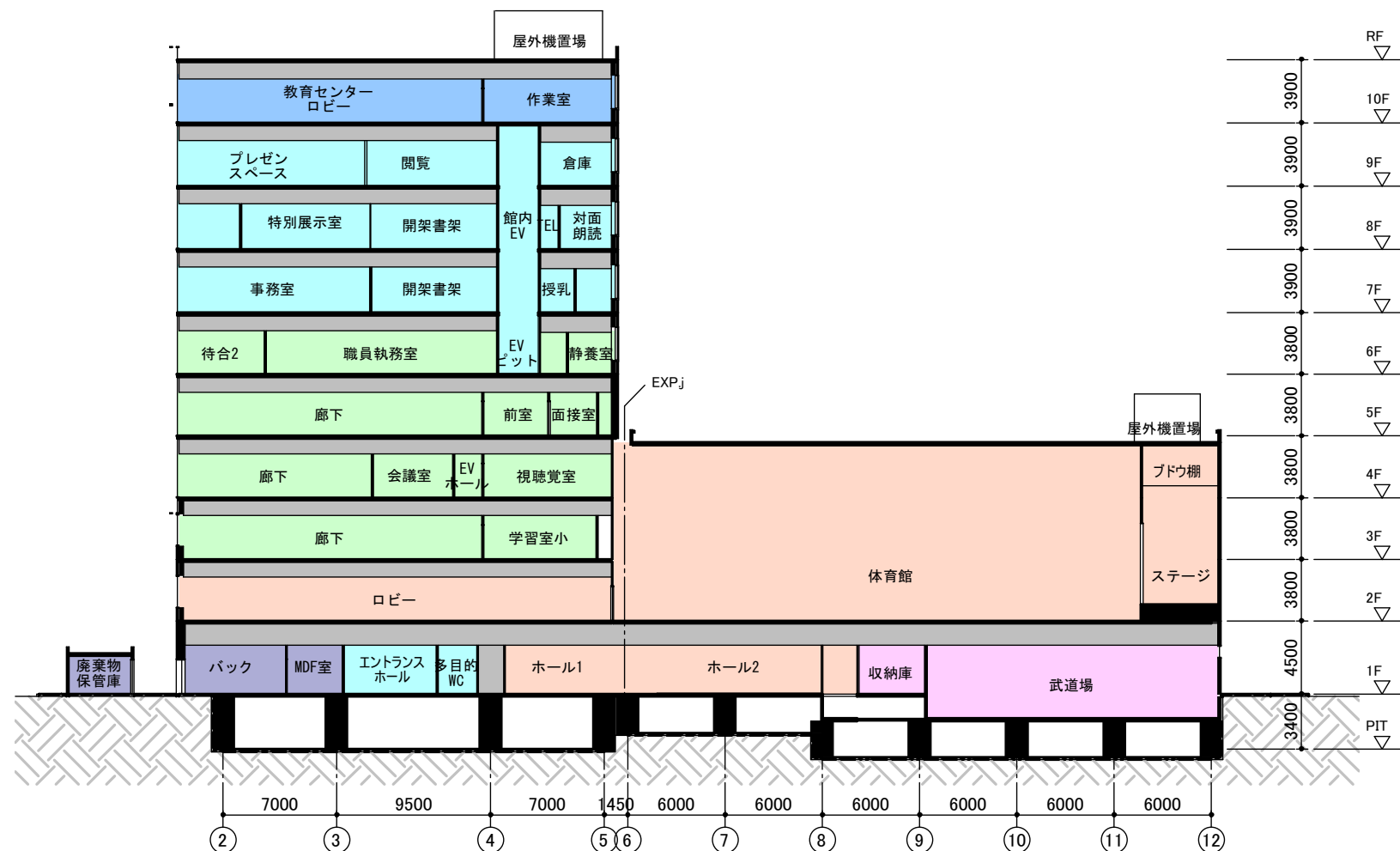
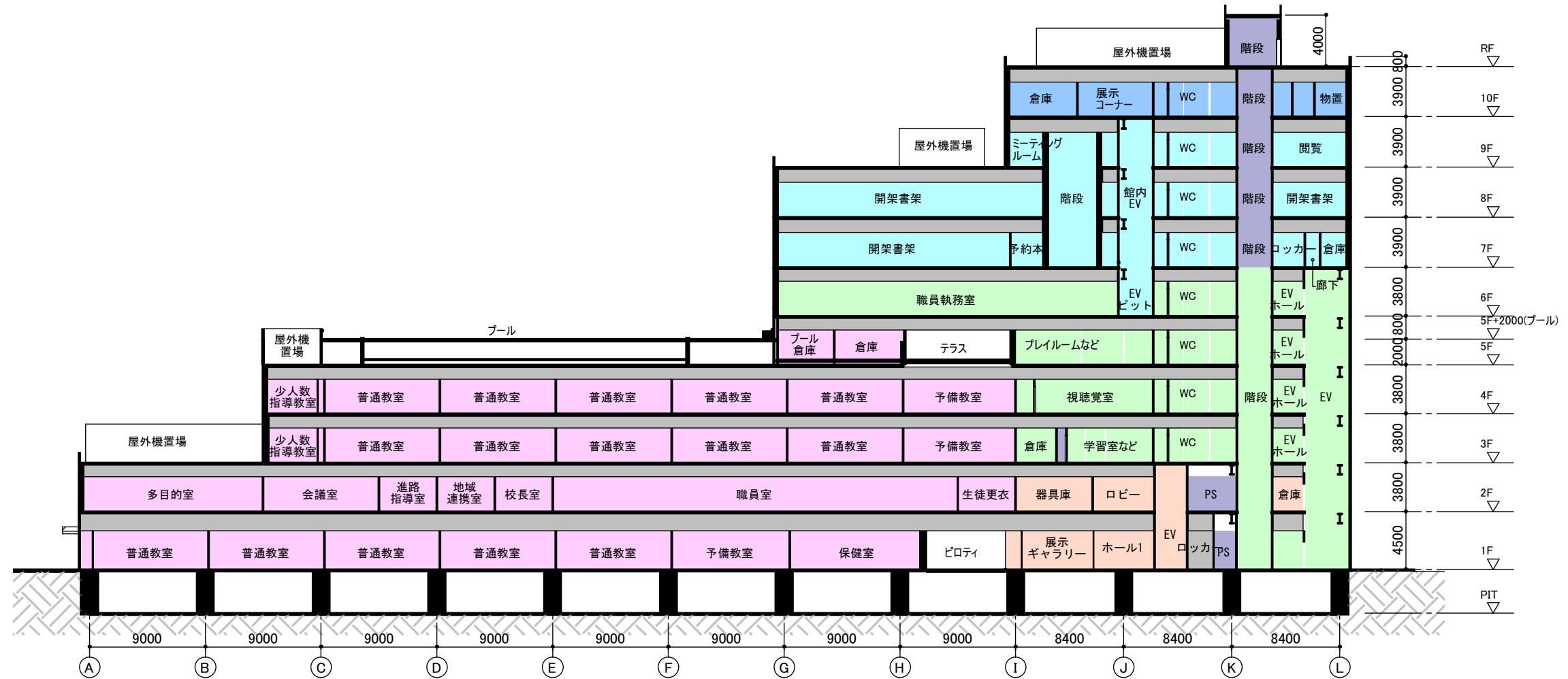


5階平面図



- 1 学校
- 2 体育(学校開放)
- 3 (仮称)総合子どもセンター
- 4 図書館
- 5 教育センター
- 6 共用(図/子/教)
- 7 共用(全体)





第三中学校・第十中学校統合新校等複合施設整備基本設計(案)